

新着情報

No.258 2023年 9月号



彼岸花

DVD 「道草」



(D-7-1-45)

BBB / 95分 / 2022年

ヘルパー（介護者）付きでひとり暮らしをする知的障害者の人々を追ったドキュメンタリー。重度の知的障害を持つ人は、親元や施設、病院で暮らしている人がほとんどで、暮らしの場所を限られてきた。そんななか、2014年に重度訪問介護制度の対象が拡大され、ヘルパー付きでひとり暮らしができる可能性が広がった。4人の知的障害者とその訪問ヘルパー、親たちとの関係性を、時にユーモラスに、時にシリアスに映し出していく。



DVD 「83歳のやさしいスパイ」



(D-13-2-71)

アルバトロス / 90分 / 2022年

老人ホームの内定のため入居者として潜入した83歳の男性セルヒオの調査活動を通して、ホームの入居者たちのさまざまな人生模様が浮かび上がる様子を描いたドキュメンタリー。ある老人ホームの入居者が虐待されているのではないかという疑惑があり、そのターゲットの様子を密かに克明に報告する、というのが彼に与えられたミッションだが、誰からも好まれる心優しい彼は、調査を行うかたわら、いつしか悩み多き入居者たちの良き相談相手となっていく。舞台となった老人ホームの許可を得て、スパイとは明かさずに3カ月間撮影された。



「Q&A訪問介護サービスのグレーゾーン 適正な介護サービス費算定のためのガイドライン 第4次改訂版」

能本 守康 編著 / ぎょうせい



(A2664-106)

これまでに厚生労働省から発出された訪問介護関係の通知を網羅。ポイントとなる解釈を押さえて「グレーゾーン」の判断基準を明示！買い物援助の範囲は？医療行為はどこまで認められるか？訪問介護のリハビリはどこまで可能か？介護事業所より寄せられた事案とその解釈をQ&A形式で紹介する。令和3年度介護報酬改定に対応。

「認知症にやさしい健康まちづくりガイドブック 地域共生社会に向けた15の視点」

今中 雄一 ほか 編著 / 学芸出版社



(A2661-605)

医療・介護・福祉・年金から認知症カフェ、社会参加、情報技術、都市計画まで全世代にやさしいまちづくりへ、認知症の当事者やその周辺で支える人たちにとって安心なまちとは。医療や介護の視点にとどまらず、人権や年金などの社会保障、ICT や都市計画・交通サービスといったインフラまで幅広い角度から、全世代にやさしく健康な“地域共生社会”を構想するためのキーポイントを解説。

「生きづらさ」を聴く 不登校・ひきこもりと当事者研究のエスノグラフィ」

貴戸 理恵 著 / 日本評論社



(A471-59)

弱さを抱えることは、誰にでも必ずある。不登校・ひきこもりの経験をはじめ多様な「生きづらさ」をもつ人びとが集う当事者研究の場では、どのような対話実践が行われ、どんな葛藤が生じるのか。そこから見えてくる現代の「生きづらさ」とは、「つながれなさを通じたつながり」とは——。フィールドワークから描き出す。



(A13-158)

「どうかわる? 社会福祉法人のための インボイス対応 Q&A」

- 渡部 博 ほか／著
- 全国社会福祉協議会



(A2668-234)

「お薬事典 オールカラー決定版! 2024-25年版」

- 一色 高明／監修
- 郷 竜一／執筆
- ユーキャン学び出版



(A15-338)

「対人援助職の仕事の ルール 医療領域・福祉 領域で働く人の1歩め、2 歩め」

- 野坂 達志／著
- 遠見書房



(A13-157)

「事業者必携 入門図解 介護施設の法律問題・ 施設管理と介護サービ ス申請手続き」

- 若林 美佳／監修
- 三修社



(A2864-166)

「言いたいことが言える ようになる伝え方 自分も相手も大切にす るアサーション」

- 平木 典子／著
- ディスカヴァー・トゥエンティワン



(A2841-256)

「グレーゾーンの歩き方 発達障がい・グレーゾ ーンの世界を理解する本」

- 成沢 真介 ほか／著
- 風鳴舎



(A2660-576)

「僕のおじいちゃんは99 歳。毎日がサプライズ です」

- 芦名 秀介／著
- KADOKAWA



(A15-339)

「対話で学ぶ 対人援助職のための 個人情報保護法」

- 鳥飼 康二／著
- 誠信書房



(A2661-606)

「マンガ ぼけ日和」

- 矢部 太郎／著
- 長谷川 嘉哉／原案
- かんき出版



(A2814-210)

「これで合格! 2023 全国手話検定試験 DVD 付き 第17回全国手話 検定試験解説集」

- 全国手話研修センター／編集
- 中央法規出版

研修関連おすすめ図書紹介

研修：『心をつなぐコミュニケーション
～上手に聴（^き）いて、上手に伝える～』

◆日時：9月20日(水)・9月27日(水) 午前10時～午後4時30分

コミュニケーション



(A2864-157)

「アサーティブ・コミュニケーション
(日経文庫)」

戸田 久実 著/日経BP日本経済新聞出版/2022年

互いの立場や主張を大切にしたい自己主張・自己表現であるアサーティブ・コミュニケーション。アンガーマネジメントの手法や、アンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）にも触れながら解説する。ケース別の対応例も多数収録。



(A2864-162)

「言い返せない人の聴き方・伝え方
3ステップで職場の理不尽から自分を守る」

船見 敏子 著/日本能率協会マネジメントセンター
/2022年

働く人の悩みナンバー1は、職場の人間関係。苦手な人との関係性が変わるコミュニケーションのコツを「ポジティブ心理学」「アサーション」「解決志向」の3ステップで解説。

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

◆開室時間：月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時
金曜日 午前9時30分～午後7時

◆休室日：日曜日・祝日（土曜日は除く）・年末年始

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。（運転免許証・健康保険証など）

◆住所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

◆電話：06-4392-8233

◆URL：<https://www.wel-osaka.com>

（↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます）

